

本郷 図書だより

第 126 号 2025.09.01

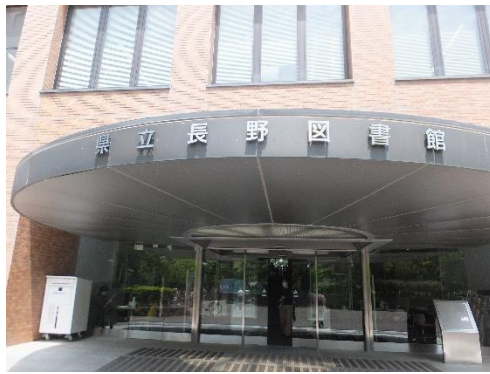
本郷公民館発行

図書委員会編集

電話 46-1500

◆文化施設訪問◆

〈県立長野図書館〉



ます。

二階が一般図書室となっており、三階は二〇一九年にリノベーションされた「信州・学び創造ラボ」となっています。『共知・共創（共に知り、共に創る）』をコンセプトにしたラボでは、信州の知を集め、つなぎ、創造する場【信州情報探索ゾーン】多様な情報や人がつながりアイデアを形にしていける【ラーニングゾーン】学びの成果をアウトプットする【モノコトスペース】からなり、皆さんのやってみたいことを後押しする場所を提供しています。

五月二十日に県立長野図書館に伺いました。入ってすぐのフロアーに四万五千分の一の大きな長野県の地図が足元に敷かれていて、未踏の山々に登ったつもりで踏んでみました。一階はたくさんのお子様書とともに、外用玩具が準備され、隣接する若里公園で使用でき

「デジとしよ信州」「信州デジタルコモンズ」などです。興味のある方は一度ホームページを確認してみてくださいいかがでしょうか。

大谷恭子（図書委員）



閲覧場所もたくさんありくつろげる

本との出会い

人に優しく、人々は支えあい、ずっと笑顔で過ごしたい。

そんなわけにはいかない。人生は願うようには巡らないもの。苦しいことも多い……。

「結局偽善的に世間と交わって行くほかない。」そんな言葉を残した作家がいた。日本探偵小説の第一人者江戸川乱歩である。猟奇的で艶めかしい彼の作品の魅力に私が気付かされた一冊がこちら。

『幽霊塔』 カラー口絵を描き、本作への愛を語るのにはジブリ映画監督として名を轟かせる宮崎駿その人である。

人の弱さや心の醜さを余す

ことなく表現する乱歩の文に宮崎駿の挿絵……。それはとても美しく感じる。

江戸川乱歩は二〇一六年に没後五十年を迎え、著作の保護期間が切れた。今後彼の作品に出会うことが多くなることだろう。

その足跡からの一冊として読者諸君におすすめしたい。

伊藤苑子（図書館司書）

やまぼうし

自分の読んだ本を見返すと、楽しみ方を知っている安心感からか以前読んだ作家や似たようなジャンルの本を読んでいることに気が付きます。知らない本を手にとることは、新しいお店に飛び込んでみようとすることに似た、挑戦的な心持が必要になるのは私だけでしょうか。

新しい本との出会いを求めるときに最近活用しているのが図書館の特設コーナーです。この原稿執筆時点で本郷図書館に行くと、「イラスト&コミックエッセイ」や「なつ・すずしくなりたい」といった特設コーナーが。同じテーマでも並んでいる本のジャンルは小説・エッセイ・実用書など様々。楽しそうなポップにも誘われて普段

あまり読まなさそうな平置きの一冊をめくり、気軽に新しいチャレンジができました。

多彩な特集で訪れた方を楽しませてくれる図書館の特設コーナー。公民館では今後、本郷図書館に協力いただき、講座や事業と連動したコーナーづくりを予定しています。公民館・図書館双方の活動が結びつき、訪れた方の興味をさらに広げ、新しい出会いへのきっかけになればと願っています。

宮下慶祐（本郷公民館）



図書館の本のリサイクル

11月9日（日）10時～

本郷地区文化祭 2 日目

場所は後日お知らせします。

○蔵書整理された本

○ご家庭で読まなくなった本

※当日にご持参いただければご来場者に配布します。

（単行本・文庫本・児童書のみ）

本郷図書館だより



蔵書点検終了!



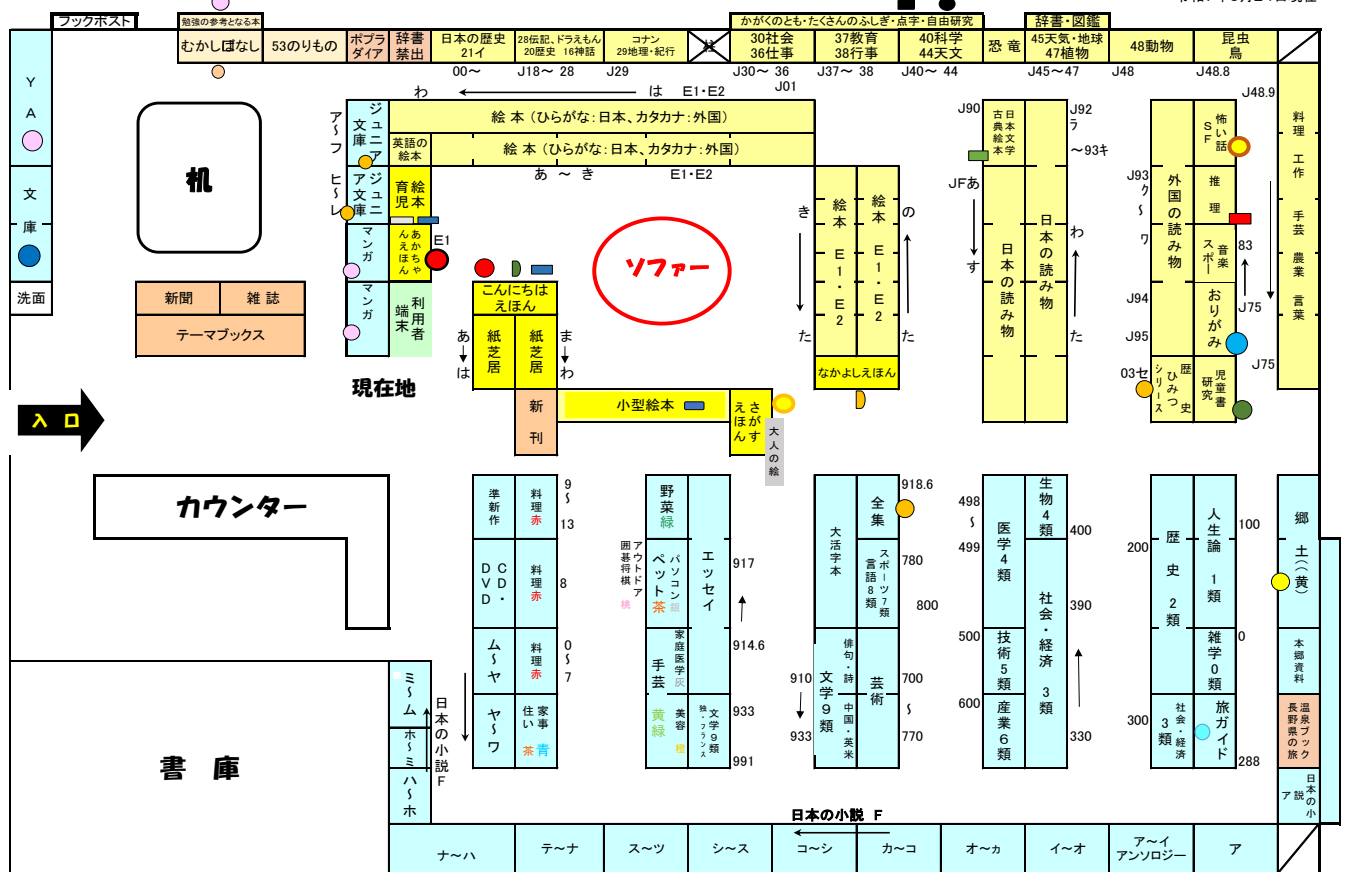
年に1度の図書館の資料点検を6月23日から3日間行いました。

図書館で所蔵している資料が正しい場所にあるか、行方が分からなくなっていないか、汚破損している資料がないか点検する作業です。

また、すべての資料を書架から取り出して、普段できない清掃をしたり利用者の皆様に利用しやすい棚や資料の移動を行っています!

本郷図書館 書架配置図

令和7年6月24日現在



★お知らせ★

小さい子向けおはなし会

毎月第2水曜日10時45分から
浅間児童センター内で絵本の読み聞かせや、
手遊びなどをします。お気軽にどうぞ!



本郷地区の文化祭

11月9日(日)に
本のリサイクル市を開催します!
詳しい配布方法については、
職員までお問い合わせください。

